

防災の知識 ～平成 26 年度防災学習会より～

長野市聴覚障害者センター「デフネットながの」
聴覚障害者福祉推進委員会

9月28日に長野市防災市民センターで学んだ内容の一部を紹介します。



◆地震について

～地震から身を守る10か条～

- | | |
|-----------------|-------------------------|
| 1 まずは我が身の安全を守れ！ | 6 狭い路地や壁ぎわ、崖、川べりに近づかない！ |
| 2 すばやく火の始末！ | 7 がけ崩れに注意！ |
| 3 戸を開けて出口の確保！ | 8 避難は徒歩で、荷物は最小限に！ |
| 4 火が出たらすぐ消火！ | 9 みんなで協力して応急救護を！ |
| 5 外へ逃げる時はあわてずに！ | 10 正しい情報を！余震をおそれるな！ |

- ・ 地震の規模を表す「マグニチュード」は世界共通だが、「震度」は日本独自のもの。
- ・ 1981 年以前に建てた家は、震度 5 強で傾く恐れがある。震度 7 では補強していない家は倒壊し、補強された家も亀裂が入る。
- ・ 地震から身を守る(頭を守る！)ために机の下にもぐる時は、床にひざをつけて身体の安定を保ち、机の脚をしっかり握る。
- ・ 地震が起こったら真っ先に「火の始末」が必要では？
→ 余裕がなければまずは自分の身の安全を優先し、揺れがおさまってから火を消す。
- ・ 余震が来る前には必ず火を消し、出口の扉を開けておくこと。停電していたら電化製品のプラグを抜いておく。
- ・ スカイツリーは地震でも大丈夫？ → 震度7まで耐えられるように作られている。
- ・ 松本で地震があった時、同じ長野市内でも松本に近い場所の方が、揺れが小さかったのはなぜ？
→ 活断層の関係によるものと推定される。

◆善光寺地震について

弘化 4 年(1847 年)3 月 24 日(現在の暦では 5 月 8 日)、善光寺御開帳期間中の夜 10 時に発生。全国から 7,000～8,000 人の参拝客が宿泊していた。

亡くなった人の多くは火災によるものだった。

地滑りも各所で発生。犀川が土砂でせき止められてできたダム湖の水が 20 日目に決壊し、場所によっては高さ 20 メートル以上の濁流が川中島平に押し寄せ、広範囲で洪水が起こった。

マグニチュード 7.4 程度と推定される。

◆火災について

～火災で避難する際の注意点は
“おかしも”？～

- お … 押さない
- か … 駆けない
- し … しゃべらない
- も … 戻らない



- ・ 火災では、停電で建物内が真っ暗になることも考えられる。特に初めて行った場所などでは、まず避難経路、避難誘導灯を確認しておくこと。
- ・ 逃げる際に開けた扉は、閉めて進む。(延焼を防ぐ)
- ・ 火災が起ってしまったら、自分で何とかしようと思わず、周りに「**火事だ～!**」と知らせる。

◆消火器について

- ・ 消火器には種類があります。
 - 「加圧式」 … 一度出したら途中で止まらないので全部使い切る。
 - 「蓄圧式」 … 火が消えたら、途中で止めることができる。中の圧を示すメーターがついている。
- ・ 消火器の中の薬剤にもいくつか種類があります。家庭用では主に以下の2つ。
 - 「粉末」 … 室内で使うと部屋中粉だらけになる。一度鎮火したように見えても再燃するので注意。
 - 「強化液」 … 近くから噴射すると油等が飛び跳ねるので注意！一度消えれば再燃しない。
- ・ 消火器は火から2～3メートルくらい離れ、炎の先ではなく、火の根元を狙う。(鍋から火が出た場合は、鍋の淵のあたり)
- ・ 平常時に消火器を置く場所は、コンロの近くは×。玄関や部屋の出口など、人目につきやすく湿気の少ない場所が良い。
- ・ 以前に消火器が破裂したというニュースがあったが？
 - あれは、加圧式の消火器が古く底が錆びていたため。水気の多い場所には置かないこと。
- ・ 消火器の耐用年数は8～10年です。(ラベルに製造年が載っています)



皆さんも自分の家にある消火器をチェックしてみましょう！



聴覚障害者の皆さん、いざ!という時に備えて **FAX119** と **メール119** の登録をしておきましょう。メール119は、外出時に必要なものでぜひ!

※登録の申し込みは、いずれも **長野市役所障害福祉課** です。